

(二丁ウゝ三丁オ)

①五色ごしきの雲くも四方よもにいづると見れば、一さいの事ことにとくありて幸さいわひ多おほし、

②雲くも青あをく白しろしと見れば、凶あしし、

③赤あかく白しろしと見れば、万ばん事じによし、

④雲くも俄にわかにほしをかくすと見れば、かならず不(不義)儀ぎいたづらのことあるべし、

⑤雲くも霧きりわが身みをつゝむと見れば、おゝいによし、

⑥黄きなる雲くもを見れば、よろこび事あり、

⑦又また浮うき雲くもあると見るも、おもひごとかなふなり、

⑧土つちをとりて家いえにかへると見れば、おゝいに金きん銀ぎんをもうける事ありて大によし、

⑨土つちのかたまり人ひとにあたふると見れば、よろづにさいわいあり、

⑩人つち土つちをもつて家いえにきたると見れば、よろこび事あり、

⑪街かい道どうの土つちたかしと見れば、おゝひにあしく、やまひハ本ほんぶくせず、

⑫流ながるゝ水みづ身みをめくると見れば、いさかひ事あり、

⑬ミぞ川の水みづのながるゝを見れば、いのちながし、